



# 大声でつぶやく けったいな町医者

37

作家・医学博士 長尾和宏

## 楳図かずおさんの食事哲学

10月28日に漫画家の楳図かずおさんが亡くなった。僕は彼の無邪気な笑顔が大好き。

彼の食事哲学もすごくユニーク。楳図さんは食べることが生きがいと笑顔で語る。

「生きるために食べるのか、食べるために生きるのか両方ですね。分流の考え方としては食事というのは食べられたものの復讐だと思ってるんです。これは怖い話だけど魚も豚も大根だって食べられるのは嫌なはず。それを食べるのですからどこかで復讐される

た。食事を気にするようになったきっかけは20代の頃の不眠症。楳図さんは23〜27歳の間不眠症で2時間くらいしか寝られなくなってしまった時期があった。当時診察してくれていた先生が食べ物に残留農薬のことを気にしていたから、食べるものへの注意はその頃から始まりました」と振り返っていた。

た。

「一週間たてば復讐心はもう消えるだろうと思っんですよ。連日口にする場合は指先ほどの少ない量にする作戦にしたり、このルールで病氣は一度もなつたことはないの効き目はあるってこういうことなんです」

「自信をのぞかせてい

「食べられるものから復讐という独特の食事哲学は作品にも影響を与えていた。動物を殺して食べることに対して罪の意識が絶対あるから人工的な栽培肉を食べようっていう日

「僕が食べられる側を思いを馳せてごめんなさいと言いなからも楽しく食べる。結果いろいろな食材を食べることになる。なるほど。僕は彼の無邪気な笑顔に憧れる。まのうさぎ。子どものまは88歳まで

「僕が食べられる側を思いを馳せてごめんなさいと言いなからも楽しく食べる。結果いろいろな食材を食べることになる。なるほど。僕は彼の無邪気な笑顔に憧れる。まのうさぎ。子どものまは88歳まで



長尾和宏オフィシャルサイト